

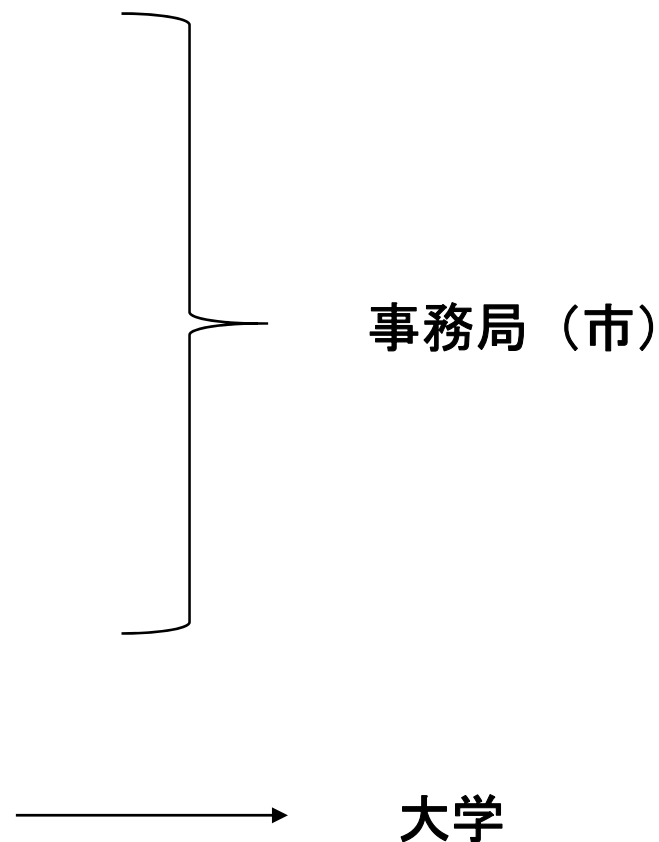
2014年4月27日

野洲駅南口周辺整備構想の検討

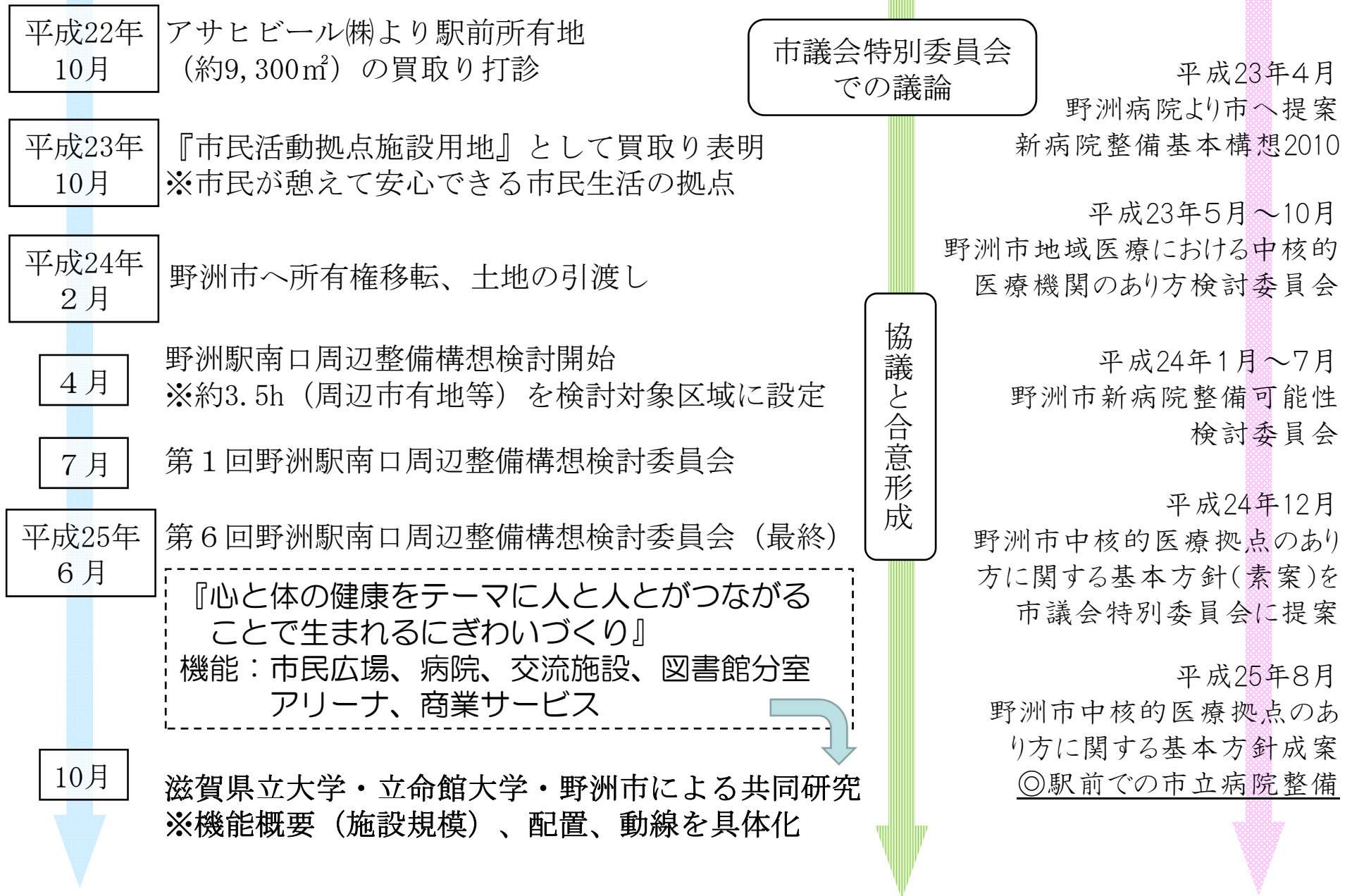
野洲市政策調整部企画調整課地域戦略室
(587-6141)

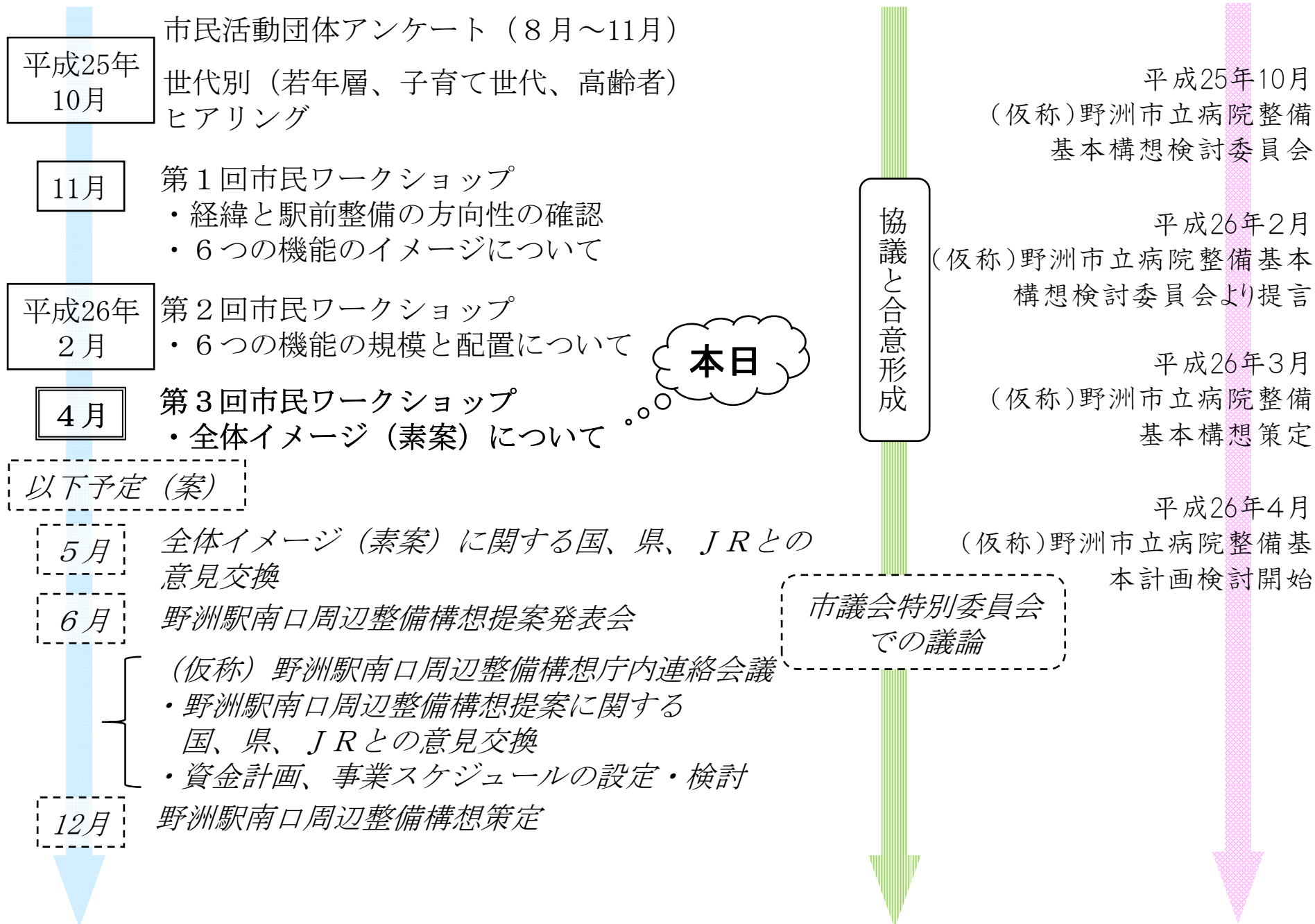
◎説明事項

1. 駅前整備の流れについて
2. 第2回WSにおける模型作業の整理
3. これまでの議論のポイント
4. 病院配置による比較
5. 全体イメージ（素案）



1. 駅前整備の流れについて



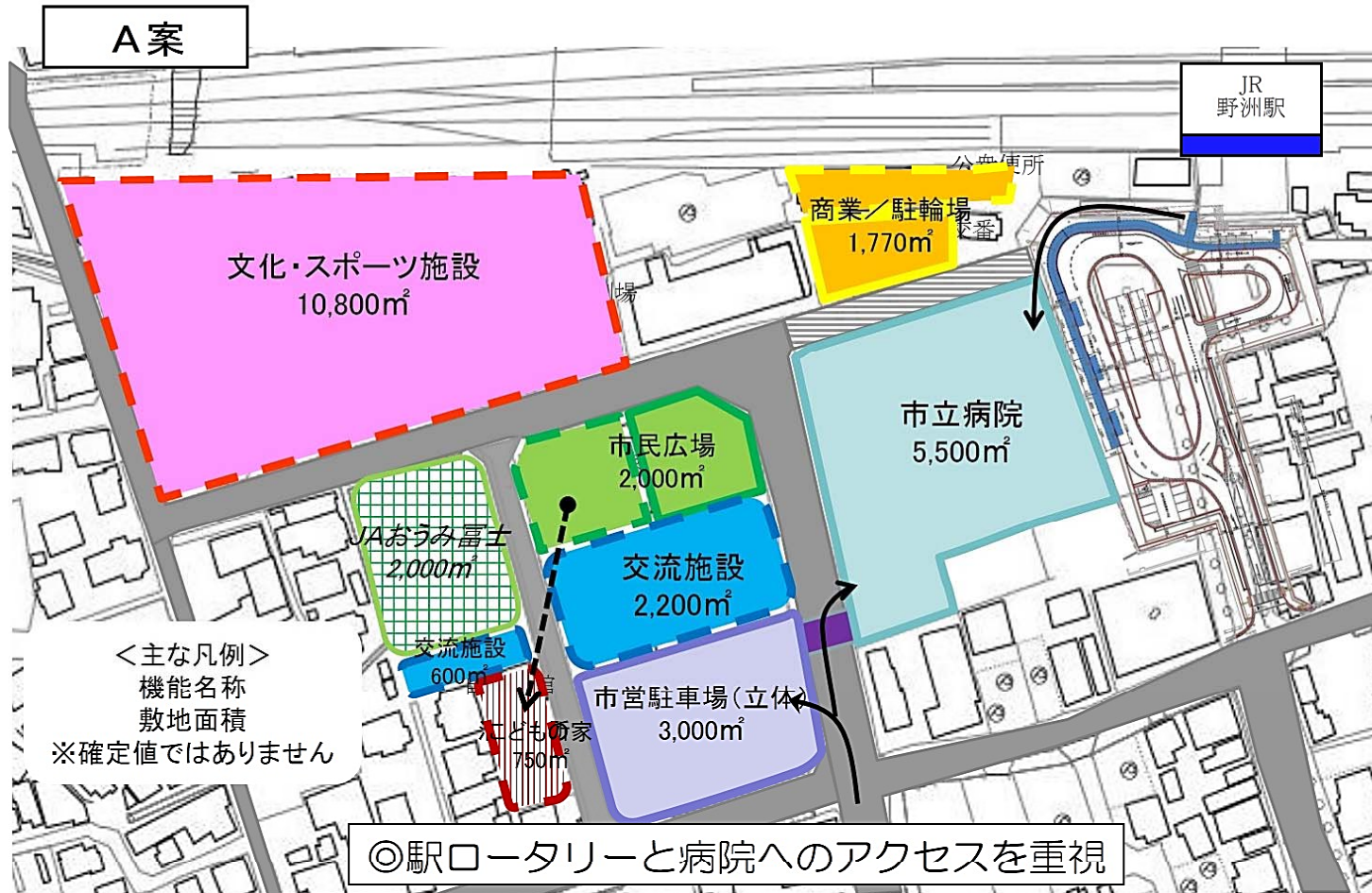


野洲駅南口周辺整備構想に基づき、順次、基本計画等を策定し継続したまちづくりを進める

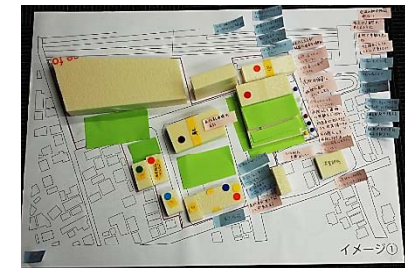
2. 第2回WSにおける模型作業の整理

①（病院を駅ロータリーに隣接して配置するパターン）

※既存の公共交通機関の効果を最大限に発揮できる病院配置
（（仮称）野洲市立病院整備基本構想を尊重）



※実線囲みは第1工期で実施を想定、破線囲みは第2工期以降に実施を想定
※滋賀銀行との土地交換を想定した形状としています



【評価できる点】

○にぎわいづくり



- ・ 市民広場に面したにぎわい施設の配置
- ・ 駅利用者が憩える場所の配置

○景観、デザイン等の
考え方



- ・ 高さや向きを配慮した病棟配置
- ・ 連続性と周辺環境に配慮した階段状の施設
- ・ 三上山の眺望に配慮した施設配置
- ・ 光の当たり方を考慮した緑の配置

○利便性の向上



- ・ 病院施設と駐車場の複合化による利便性の向上
- ・ 駅からの利便性が向上するブリッジの配置
- ・ 駅と病院、病院と立体駐車場をブリッジで接続

【課題となる点】

○既存施設との
関係性



- ・ 駐輪場、交番の機能確保と時期の見通
- ・ こどもの家の機能確保と時期の見通し

○景観保全、緑地の
確保



- ・ 人工的な緑の確保の考え方
- ・ 土地の高度利用との整合性
- ・ 地上を行き交う人の視点

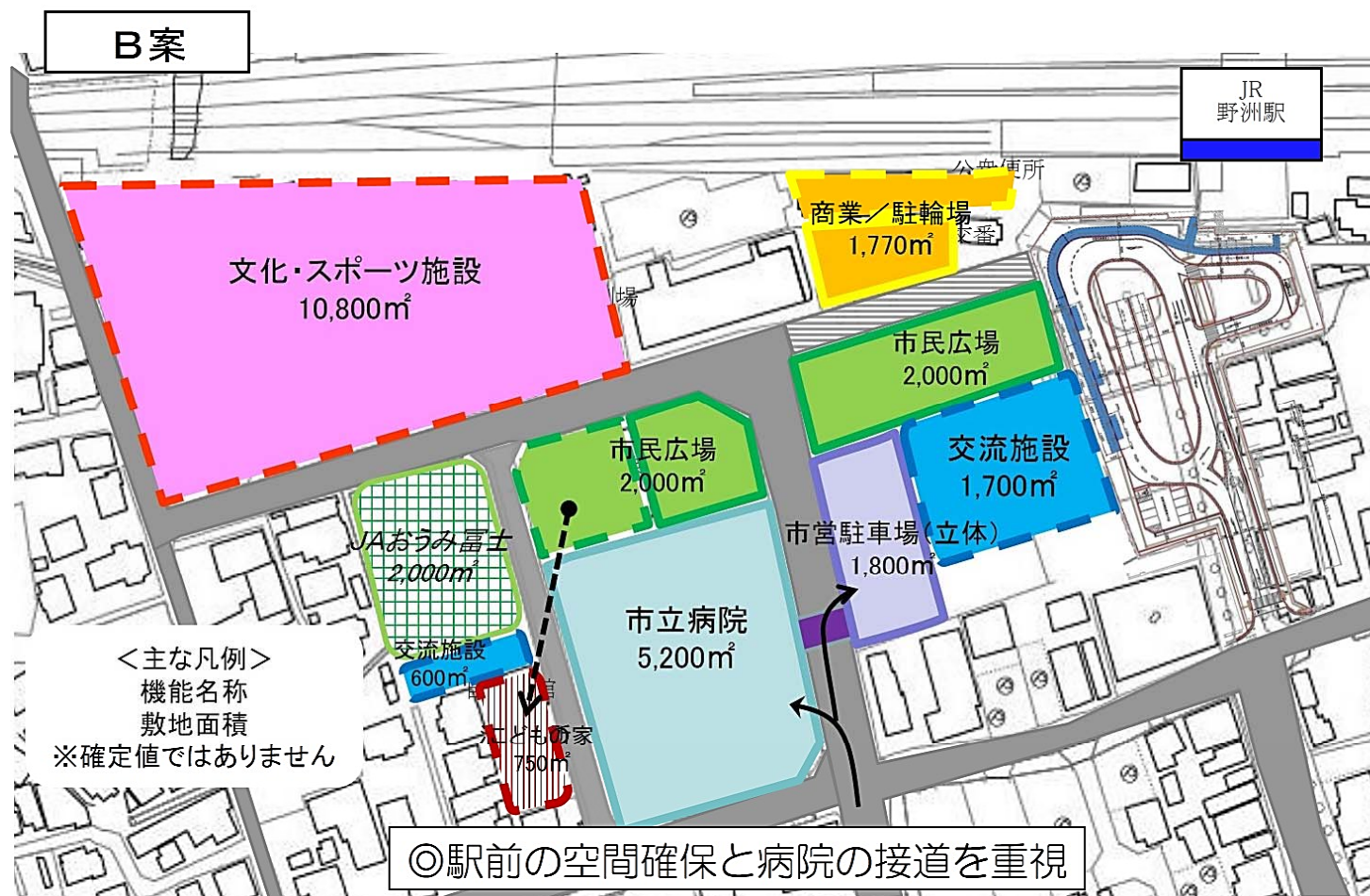
○土地利用の方向性



- ・ 駅舎からのブリッジ接続の時期

②（病院を駅ロータリーから離して配置するパターン）

※駅ロータリーからつながる市民広場（空間）を確保し、施設による圧迫感を軽減



※実線囲みは第1工期で実施を想定、破線囲みは第2工期以降に実施を想定
※滋賀銀行との土地交換を想定した形状としています



【評価できる点】

○にぎわいづくり



- ・市民広場に面した商業施設や交流施設
- ・駅利用者の利用を考慮した商業施設の配置
- ・交流施設と商業施設の複合化

○景観、デザイン等の
考え方



- ・周辺環境に配慮した病棟配置
- ・三上山の眺望に配慮した病棟配置
- ・光の当たり方を考慮した施設配置
- ・光の当たり方を考慮した緑の配置

○利便性の向上



- ・病院と立体駐車場の連続性

【課題となる点】

○既存インフラの
活用



- ・既存公共交通機関の活用と新たな整備費用

○既存施設との
関係性



- ・こどもの家の機能確保と時期の見通し

○土地利用の方向性



- ・土地の高度利用との整合性
- ・共用駐車場の整備

3. これまでの議論のポイント

①市の各種計画等との整合

- ・総合計画、都市計画マスタープラン等の総合的指針との整合は
- ・環境基本計画や景観条例等の個別指針との整合は
- ・アサヒビール(株)からの駅前土地購入経緯との整合は

②駅前における市民広場（空間）の確保と高度利用

- ・単なる空間ではなく、利用されるものとして確保できるか
- ・市民広場と他の機能が一体的な空間とできるか
- ・市民広場の面積を多く確保する場合、施設が高層化することの考え方は

③人の流れづくり

- ・目的の施設とその他の施設への動線が交わることができるか
- ・各施設における活動や様子を可視化することができるか
- ・動線の起点は野洲駅か、立体駐車場か

④既存インフラ（バス、タクシー等）の接続、連携

- ・新たにタクシープール等の面積を必要とする場合、施設が高層化することの考え方は
- ・コミュニティバスを新たに1路線運行させるのに必要な約600万円の経費の考え方は

⑤緑、三上山の眺望の考え方

- ・緑の確保は自然に近い植栽か、屋上、壁面での植栽か
- ・ヒートアイランド現象の緩和等が目的の屋上、壁面緑化の施行面積は東京、大阪、神奈川、埼玉、愛知で全体の約75%を占めている（H25.10.1報道資料：国土交通省）

< 現状 >

③観光案内図前



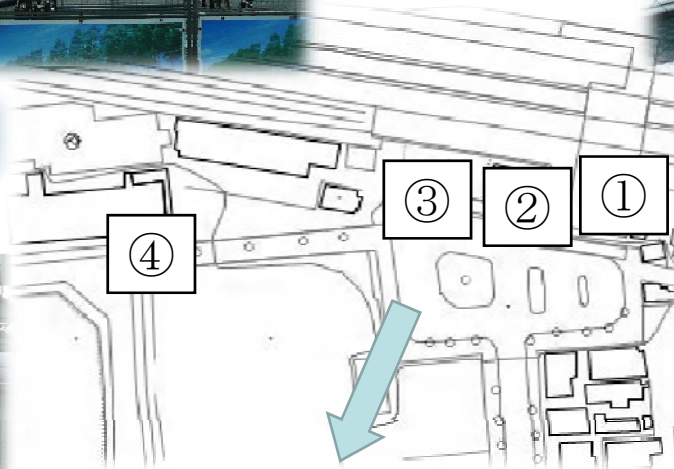
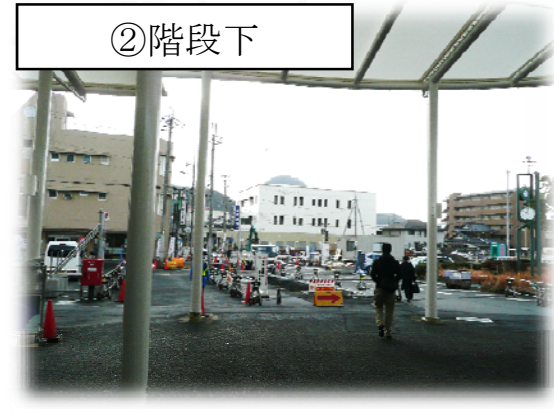
①野洲駅2階



④下水門線



②階段下



- ・駅前ロータリーからは、特定の場所からしか三上山を眺望することができない
- ・高さ制限はなく、市街地の発展を図りつつ、玄関口にふさわしい景観を形成
- ・周辺民地の活用状況により眺望は影響を受ける

4. 病院配置による比較

区分	比較項目	駅ロータリーに隣接して配置 (仮称)野洲市立病院整備基本構想		現JAおうみ富士所有区画に配置	
現行の 土地利用状況	現在の土地利用	○	低未利用地	△	JA施設あり
	現況地目	○	宅地	○	宅地
	地形	○	ほぼ整形	○	整形
	面積	○	約5,700㎡	○	約5,200㎡
	所有者	○	野洲市	△	野洲市、おうみ富士農協
	接道	△	車両動線は原則、市道下水門線のみ	○	交通規制はあるが車両動線を3つ確保
	雨水排水	△	滋賀県による祇王井川の限定的改善予定有	△	滋賀県による祇王井川の限定的改善予定有
	備考		滋賀銀行との土地交換予定あり		野洲駅南口周辺整備構想へおうみ富士農業協同組合が参画することを確認済み(条件 スケジュール等調整必要)
市の各種計画等との 整合	総合計画	○	中心市街地として都市機能の形成による にぎわいと活力にあふれた整備	○	中心市街地として都市機能の形成による にぎわいと活力にあふれた整備
	都市計画マスタープラン	○	景観等に配慮しつつ、土地の高度利用を図る	○	景観等に配慮しつつ、土地の高度利用を図る
	野洲駅南口西地区地区計画	○	良好な市街地への誘導と形成を図る	○	良好な市街地への誘導と形成を図る
	景観計画	○	市街地の発展を図りつつ、 玄関口にふさわしい景観を形成	○	市街地の発展を図りつつ、 玄関口にふさわしい景観を形成
	(三上山の眺望(病院施設から))	○	眺望可能	○	眺望可能
	環境基本計画	○	公共交通の利用促進を目指す	○	公共交通の利用促進を目指す
	アサヒビール(株)からの駅前土地 購入経緯	○	購入検討において駅前での病院機能は 否定していない(市民からの要望も有)	○	購入検討において駅前での病院機能は 否定していない(市民からの要望も有)

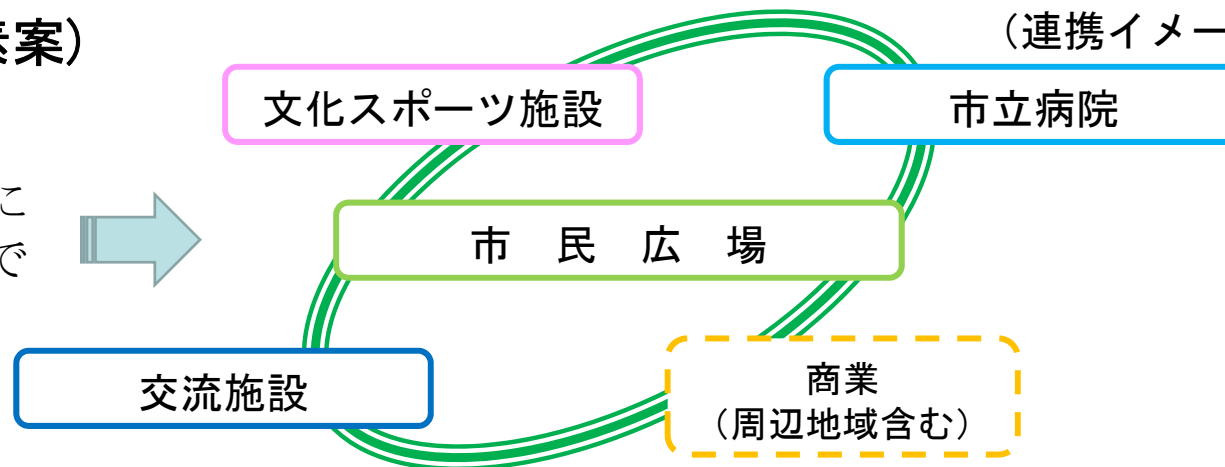
区分	比較項目	駅ロータリーに隣接して配置 (仮称)野洲市立病院整備基本構想		現JAおうみ富士所有区画に配置	
駅前にぎわいづくりと 活性化	施設の連続性(人の流れづくり)	○	配置による	○	配置による
	市民広場(空間)の確保	○	配置による	○	配置による
	緑地の確保	○	確保可能	○	確保可能
	病院施設配置の自由度	△	接道との兼ね合い	○	接道との兼ね合い
	立体駐車場配置の自由度	○	2路線以上の接道が可能	△	1路線のみ接道可能
	交通量の増加による負荷度合い	△	立体駐車場の位置による	△	立体駐車場の位置による
交通アクセスの状況	既存バス交通との接続、連携	○	待機所、乗降場の共用可能	×	病院施設での設置要望が想定される
	既存タクシー交通との接続、連携	○	待機所、乗降場の共用可能	×	病院施設での設置要望が想定される
	駅舎との接続(北口からのアクセス)	○	最短距離で移動可能(屋根有)	×	道路の横断が必要となる(屋根なし)
	立体駐車場との接続	○	病院施設と回廊で結ぶ	○	病院施設と回廊で結ぶ
比較結果	○		20		16
	△		4		5
	×		0		3

5. 全体イメージ（素案）

（連携イメージ）

◎駅前の方角性

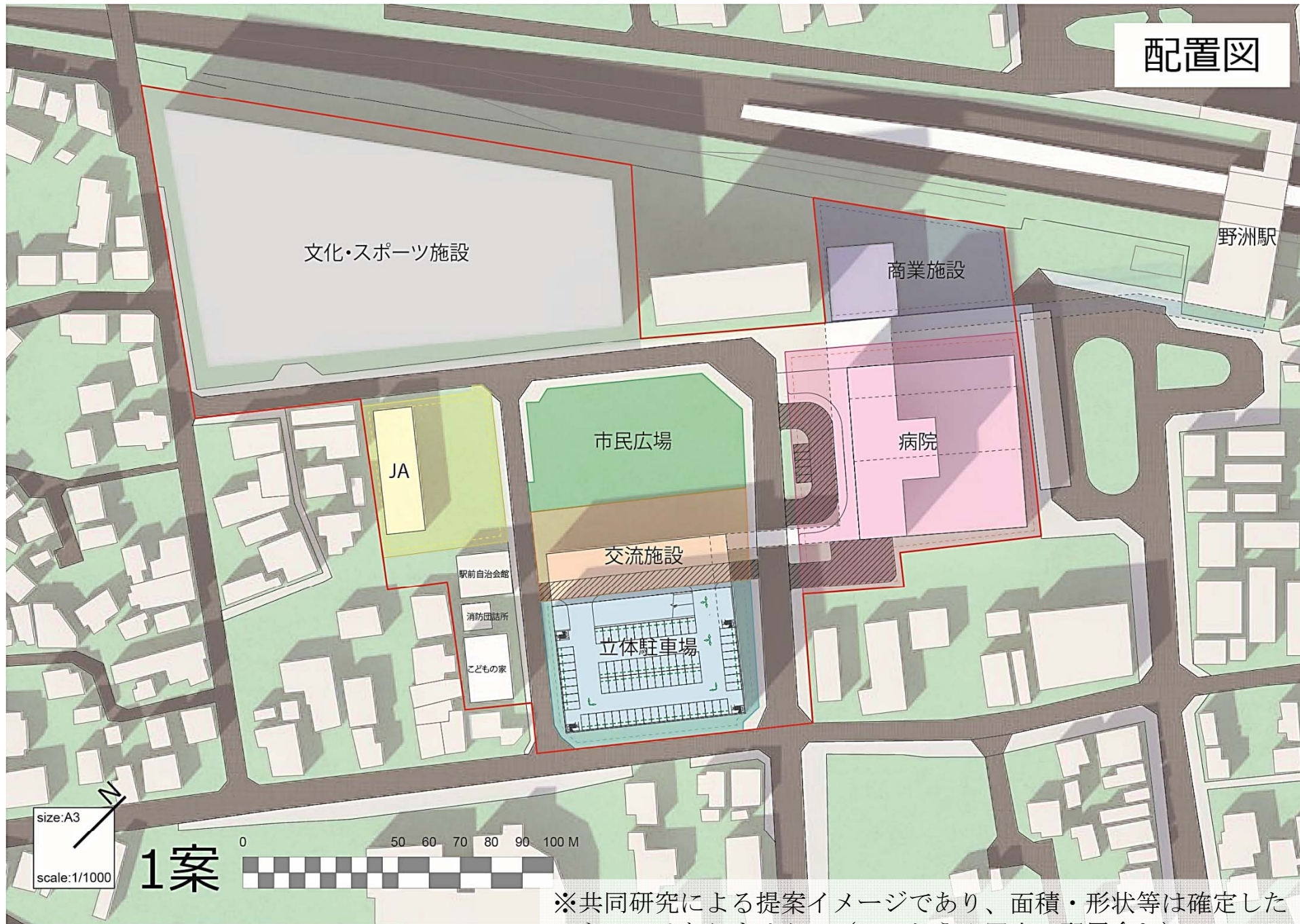
「心と体の健康をテーマに
人と人がつながることで
生まれるにぎわい」



1案	敷地面積	延床面積	高さ	階層	備考
市民広場	2,500m ²	—	—	—	
病院	5,500m ²	15,000m ²	35.5	9	
交流施設	4,800m ²	3,000m ²	14	4	コミセン・健康センター
文化スポーツ施設	11,000m ²	—	25.25	—	高さは現文化ホールより
商業施設	2,000m ²	1,000m ²	7	2	
立体駐車場	4,800m ²	16,000m ²	24.5	7	525台(フラット式)
JAおうみ富士	2,000m ²	1,000m ²	7	2	
2案	敷地面積	延床面積	高さ	階層	備考
市民広場	1,200m ²	—	—	—	
病院	5,500m ²	15,000m ²	35.5	9	
交流施設	2,000m ²	3,000m ²	10.5	3	コミセン・健康センター
文化スポーツ施設	11,000m ²	—	25.25	—	高さは現文化ホールより
商業施設	2,000m ²	1,000m ²	7	2	
立体駐車場	4,100m ²	16,000m ²	24.5	7	525台(フラット式)
JAおうみ富士	2,000m ²	1,000m ²	7	2	

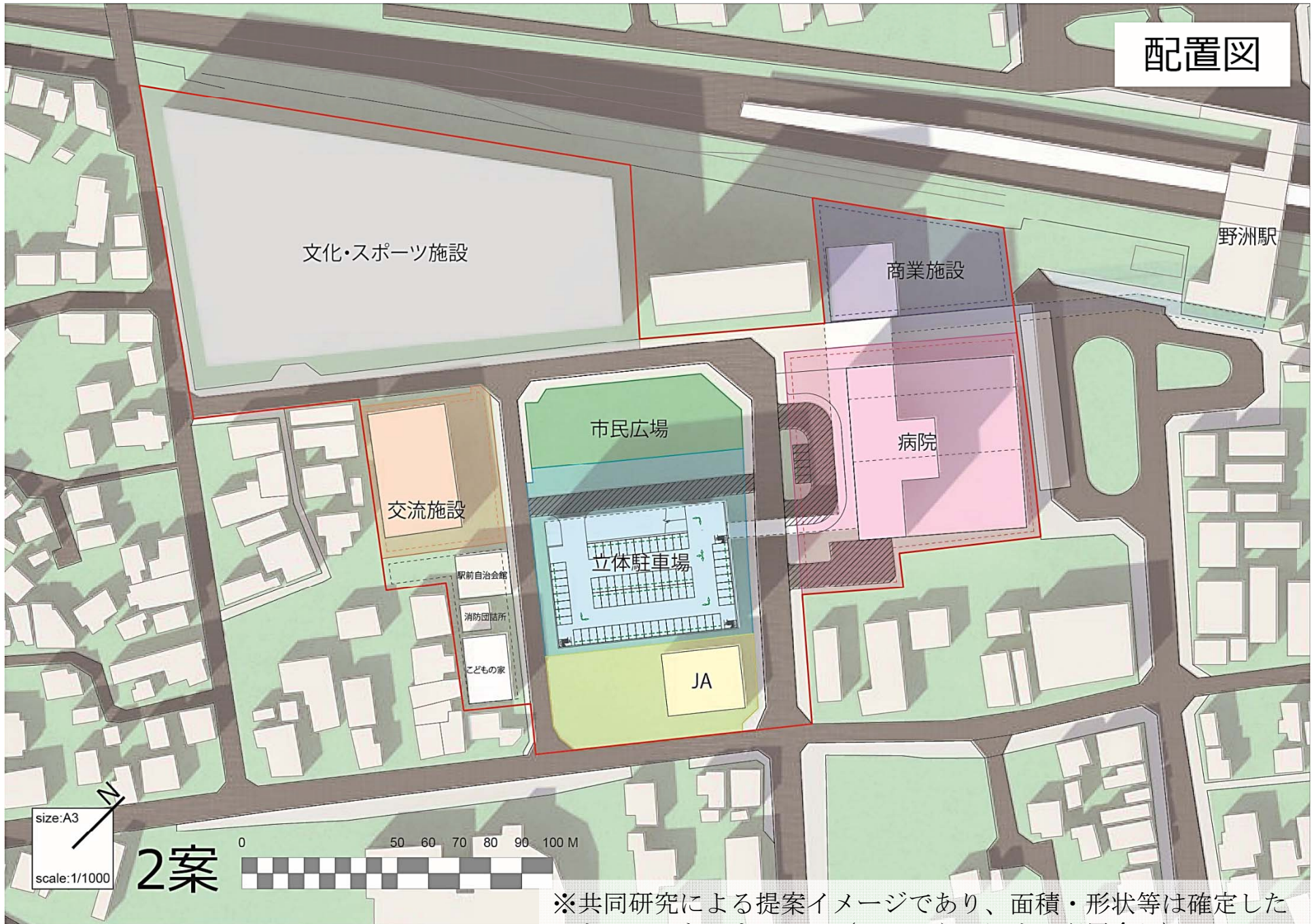
※概算の数値であり確定したものではありません

配置図



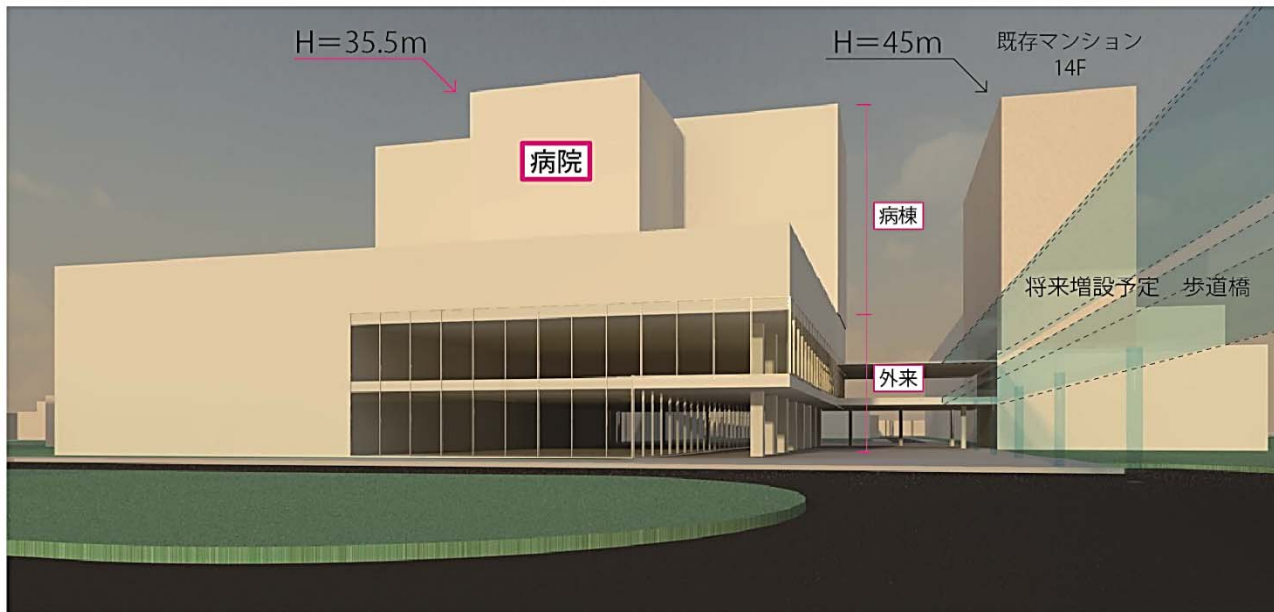
※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定したものではありません (JAおうみ富士の配置含む)

配置図



2案

※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定したものではありません (JAおうみ富士の配置含む)



1 案・2 案

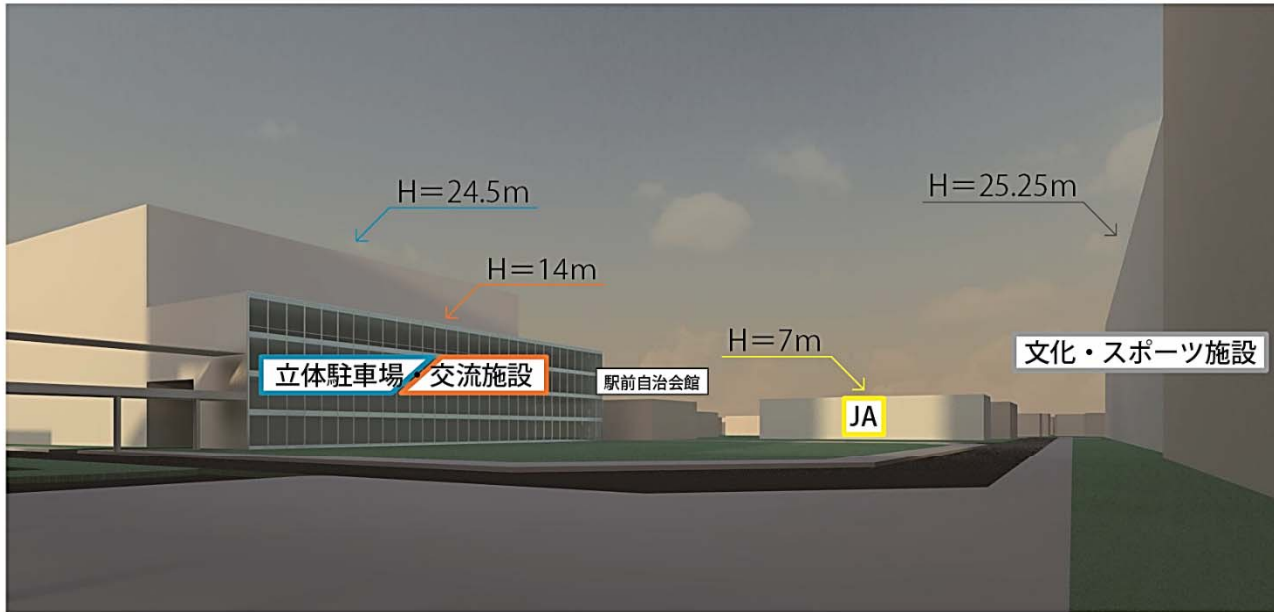
視点①
駅前から病院を見る



1 案・2 案

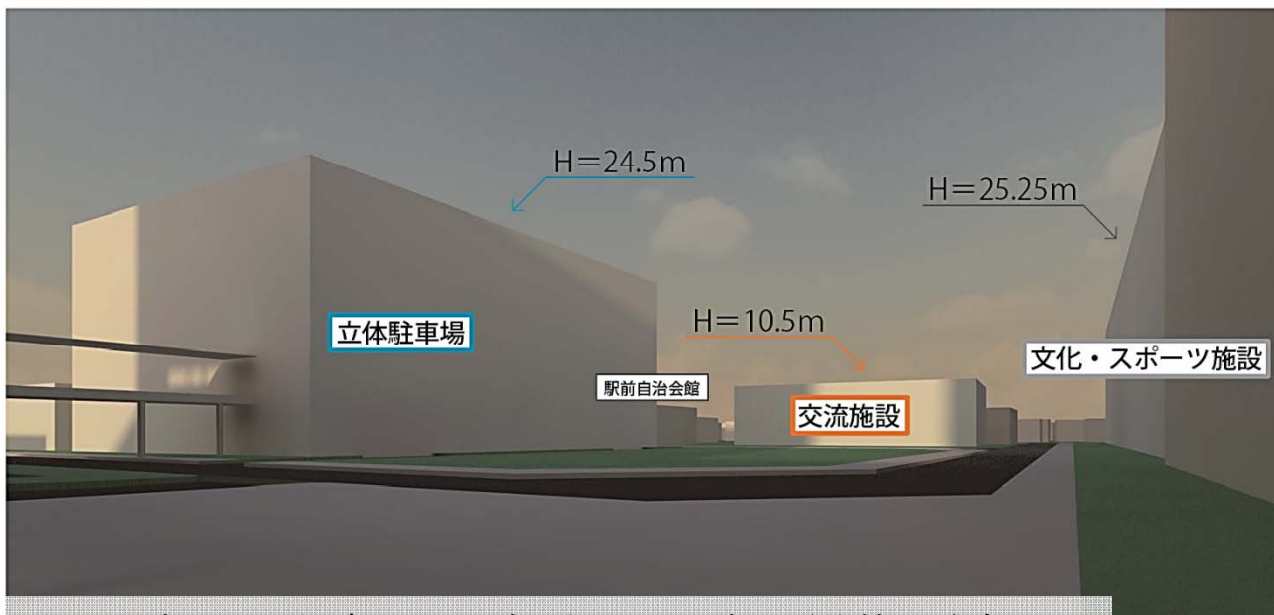
視点②
病院に入り、広場を見る

※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定した
ものではありません (JAおうみ富士の配置含む)



1 案

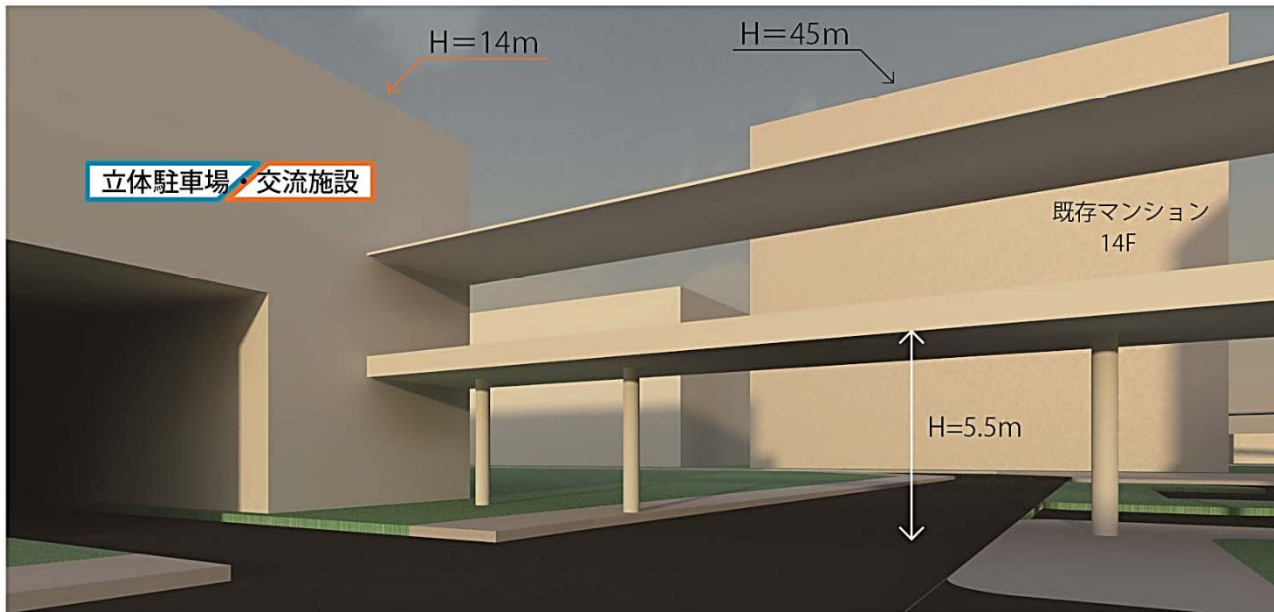
視点③
病院敷地から広場を見る



2 案

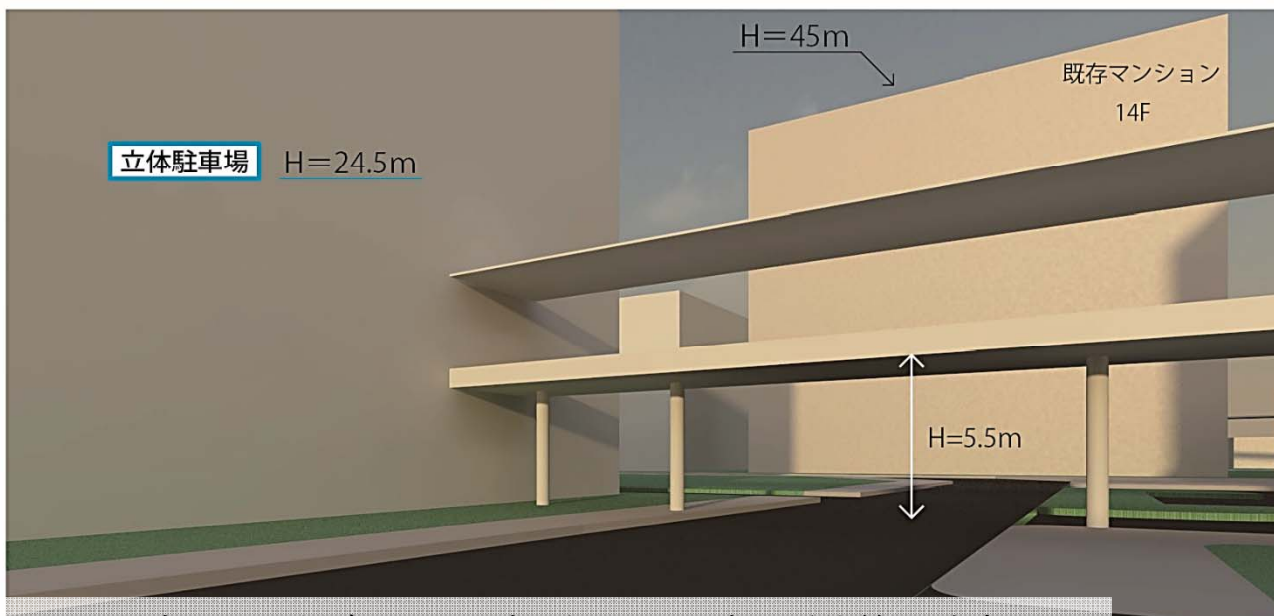
視点③
病院敷地から広場を見る

※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定した
ものではありません (JAおうみ富士の配置含む)



1 案

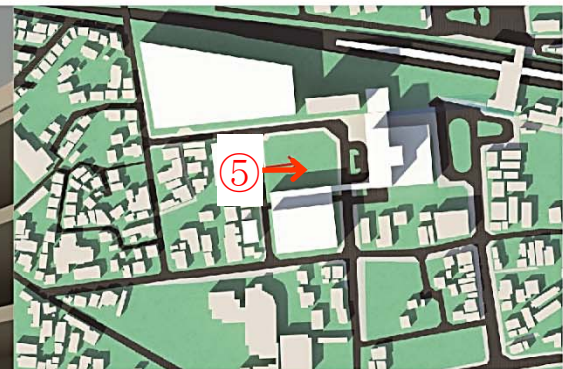
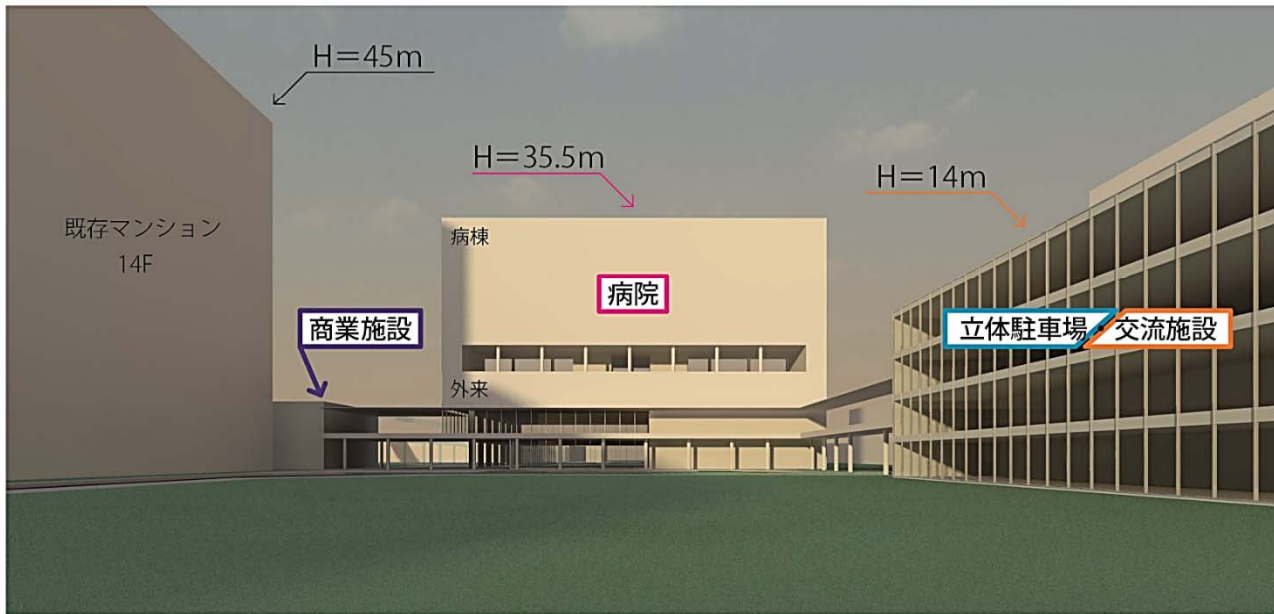
視点④
病院前道路から既存マンションを見る



2 案

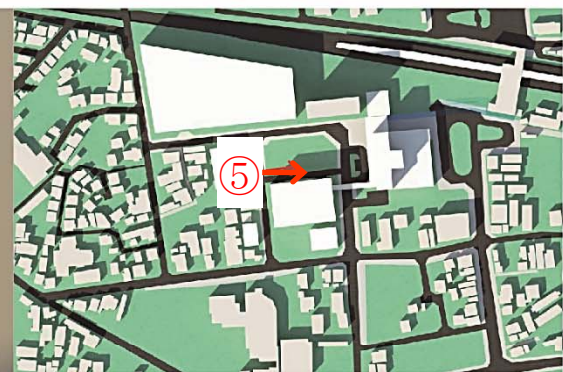
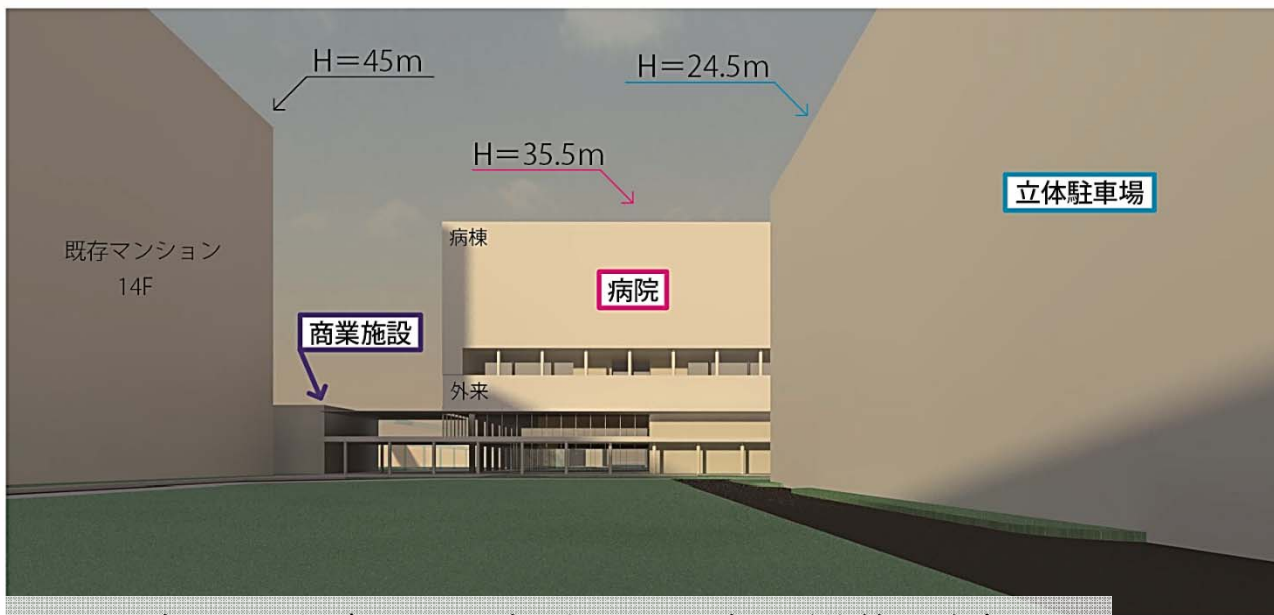
視点④
病院前道路から既存マンションを見る

※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定した
ものではありません (JAおうみ富士の配置含む)



1 案

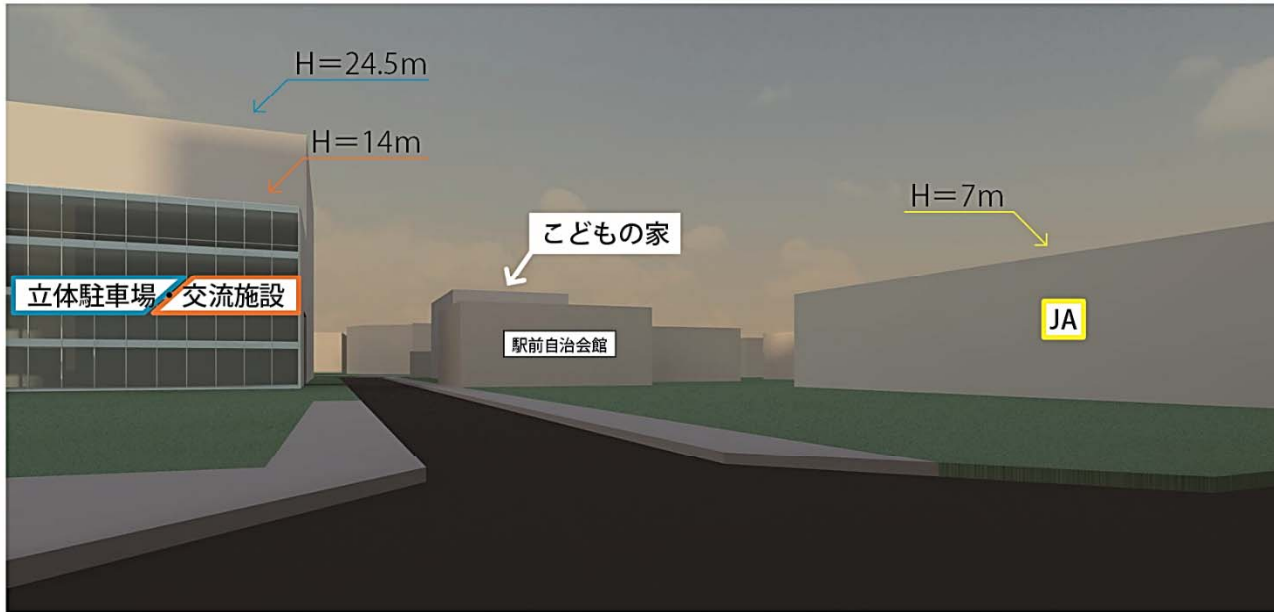
視点⑤
JAの敷地から広場を見る



2 案

視点⑤
交流施設敷地から広場を見る

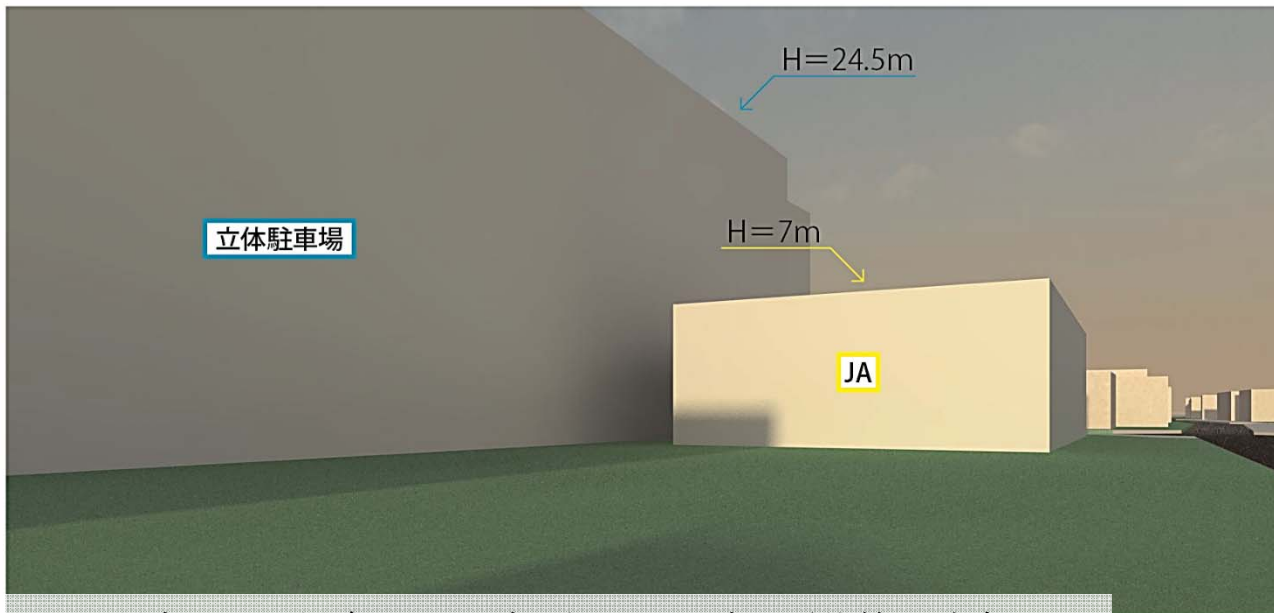
※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定したものではありません (JAおうみ富士の配置含む)



1 案

視点⑥

文化・スポーツ施設前から JA を見る



2 案

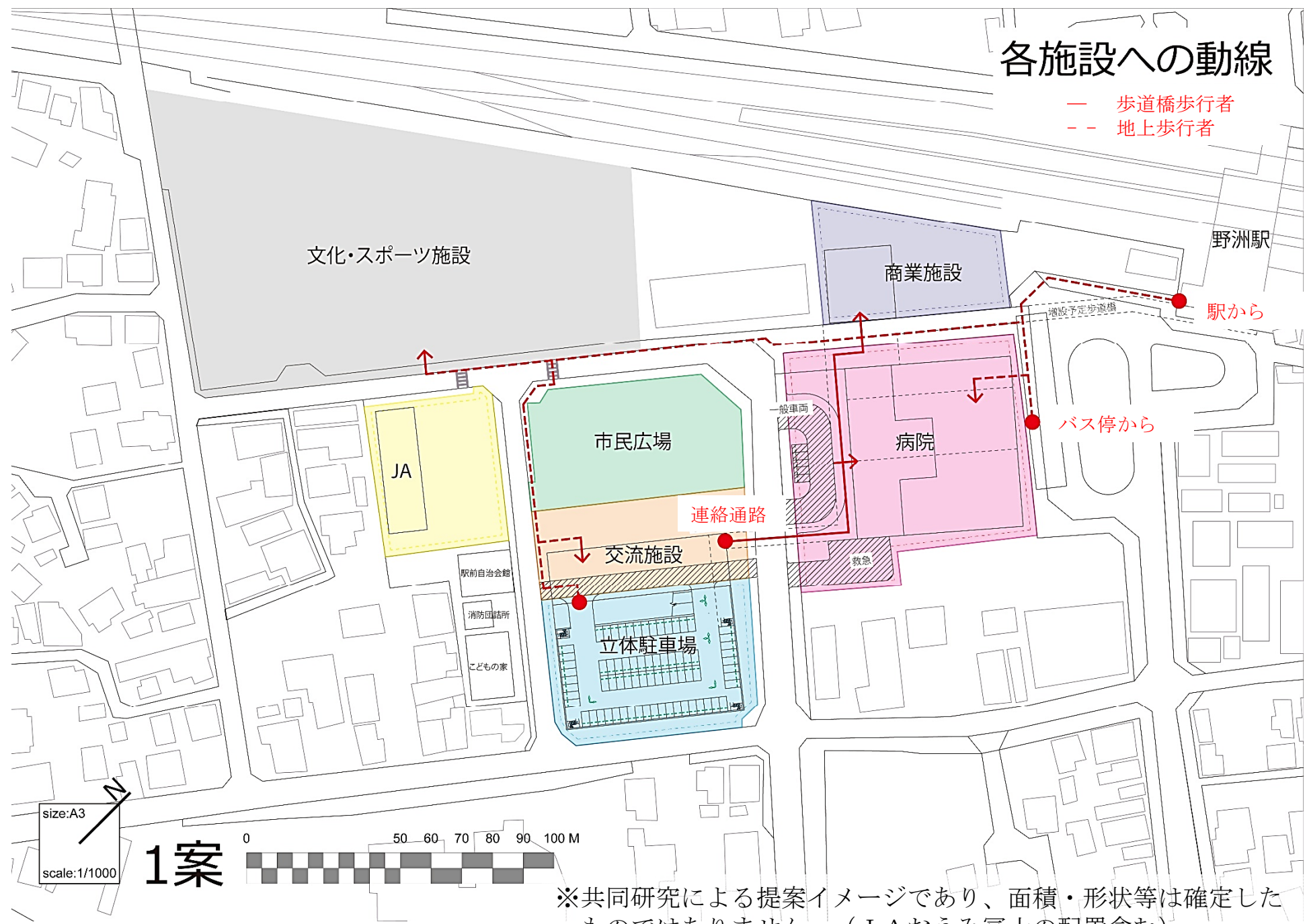
視点⑥

敷地南側から JA を見る

※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定した
ものではありません (JAおうみ富士の配置含む)

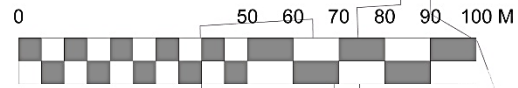
各施設への動線

- 歩道橋歩行者
- - 地上歩行者



size:A3
scale:1/1000

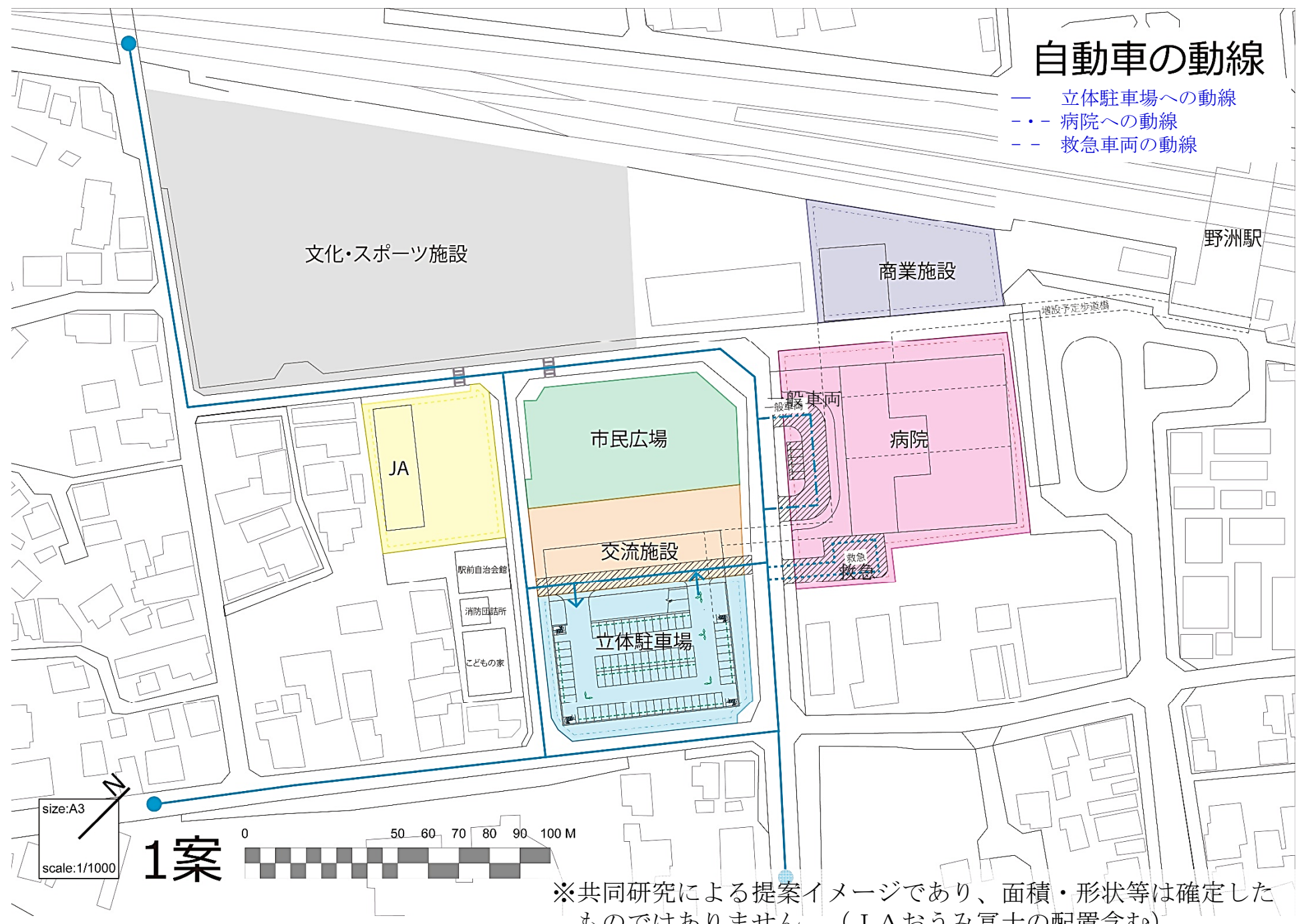
1案



※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定したものではありません (JAおうみ富士の配置含む)

自動車の動線

- 立体駐車場への動線
- - - 病院への動線
- - 救急車両の動線



文化・スポーツ施設

商業施設

野洲駅

JA

市民広場

病院

交流施設

立体駐車場

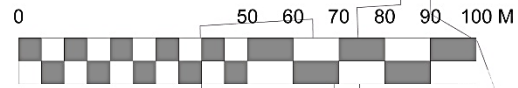
救急
搬送

救急
搬送

施設予定歩道橋

size:A3
scale:1/1000

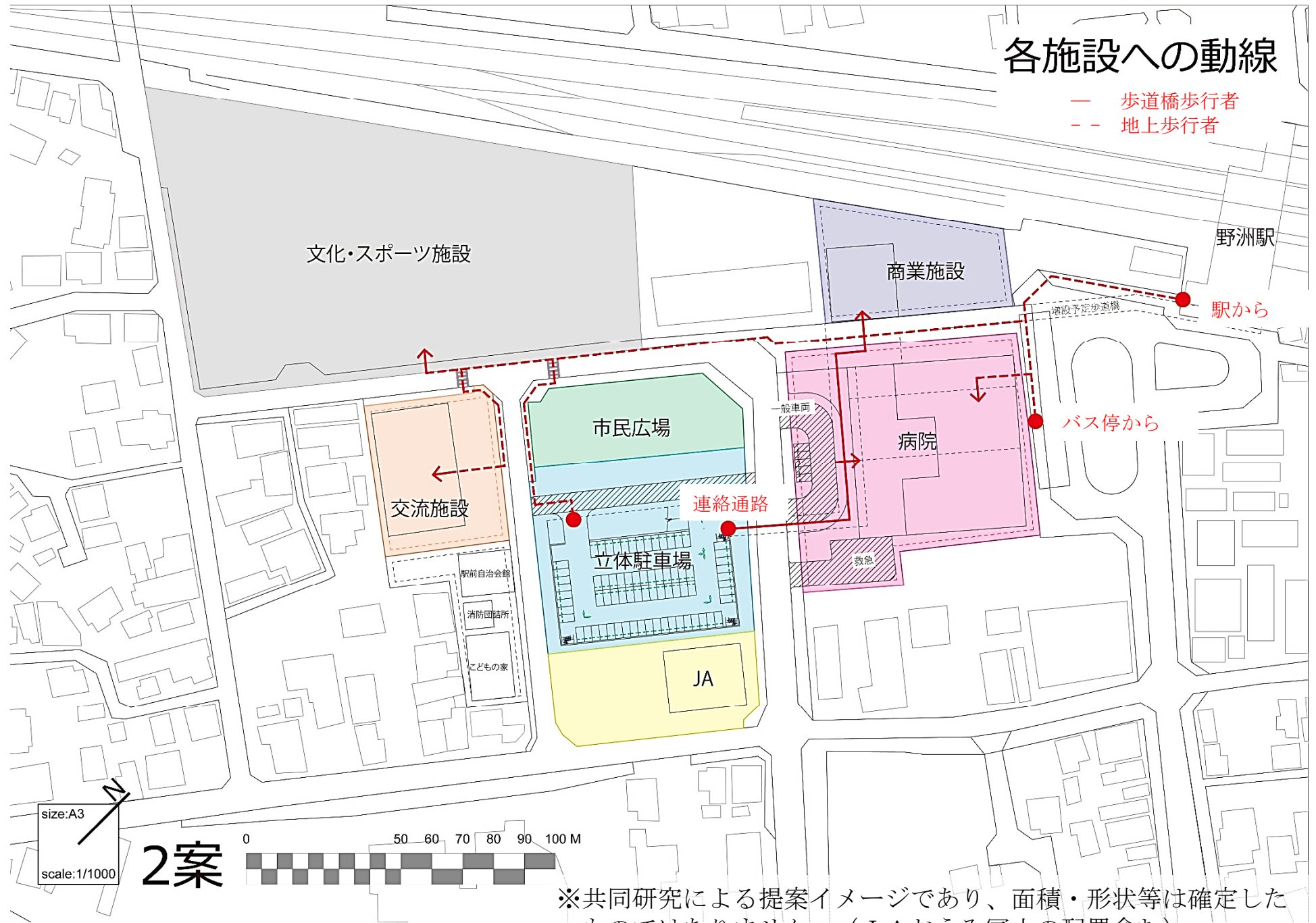
1案



※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定したものではありません (JAおうみ富士の配置含む)

各施設への動線

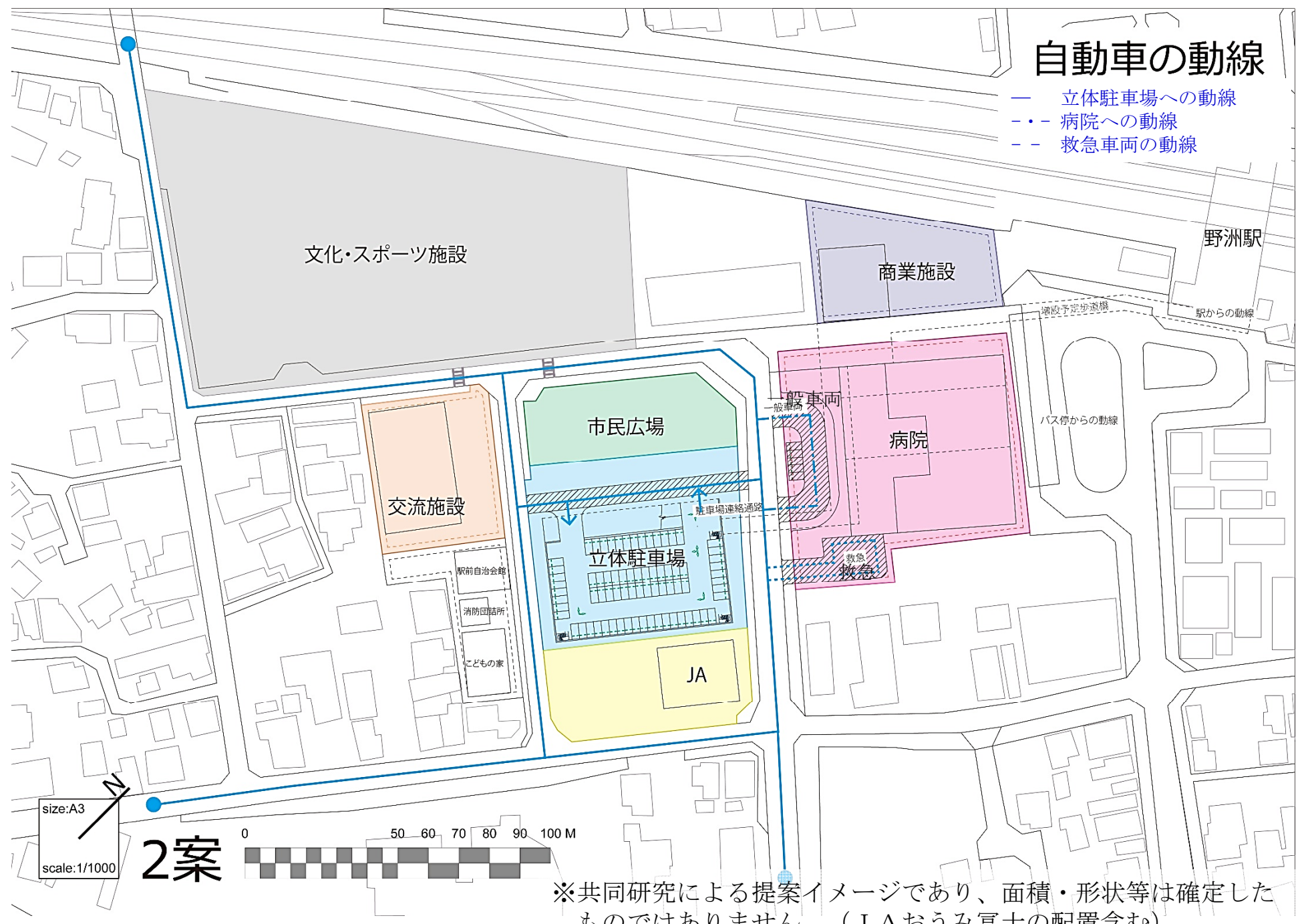
- 歩道橋歩行者
- - 地上歩行者



※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定したものではありません (JAおうみ富士の配置含む)

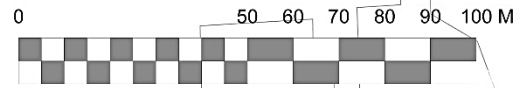
自動車の動線

- 立体駐車場への動線
- .- 病院への動線
- - 救急車両の動線



size:A3
scale:1/1000

2案



※共同研究による提案イメージであり、面積・形状等は確定したものではありません (JAおうみ富士の配置含む)